

【活動報告】

神奈川の身近な自然を訪ねて ～境川遊水地公園の冬鳥たちを訪ねる～

日時:2026年2月14日(土) 10:00～15:30

場所:横浜市、藤沢市

参加者:一般28名 スタッフ7名

今回は、野鳥に特化した観察会を企画しました。目的地は横浜市と藤沢市の間を流れる境川下流です。

公園には今田、下飯田、俣野の各遊水地があり、全体が遊水地公園としてピオトープが整備されています。近隣には雑木林や木立もあり、野鳥にとってはまさに楽園です。

公園に着くとすぐにツグミを見つけました。えさをついばんでいます。遊水地に近づくと、アシの草むらからオオジュリンの音が聞こえますが、姿は見当たりませんでした。カワセミは飛んだり止まったりして何度も姿を見せてくれました。

木立の高いところに壮観なハイタカ、大群で飛ぶオナガ、のんびり湖面を進むカモ類。アシの間には石のように動かないゴイサギがいます。

鳥たちをスタッフが素早くスコープに捉えて見せてくれました。スコープを覗くと、羽の1枚1枚、宝石のような目、かわいいしぐさまでよく見え、そのたびに歓声が上がりました。

情報センターで昼食を摂り、午後は川西を歩きます。このころになると参加者も鳥探しが上手になり、各々で野鳥を探して楽しんでいました。

最後の鳥合わせでは、どのグループも40以上の鳥を確認しました。多くの参加者が野鳥に親しみ、大いに楽しんだ1日でした。野鳥ファンも増えそうです。



公園でオープニング



川にも、木にも、空にも目を凝らして



情報センターにチョウゲンボウ
(撮影 中澤美子)